

多世代交流の里

すなまち

# よっちゃん家だより

2018年  
9月号

発行者 委員長 吉野 義道  
江東区東砂7-9-13  
電話 03-3644-9264  
広報部 杉浦 正年



## 「談話室」 『この世界の片隅に』

八月は楽しい休暇がある一方、日本に落とされた二つの原爆や終戦記念日があります。某テレビ局でコミック原作の「この世界の片隅に」実写ドラマが放映されました。ドラマの舞台は広島島の呉の町です。主人公の浦野すすきとは別に呉で戦争体験をされた方のお話です。

呉の港にはたくさんの軍艦が停泊していました、その中の一つの軍艦に乗船していた若い兵隊さんは呉の空から広島原爆を見ましたものすごい火柱で空が真っ赤に輝きまるで夕焼けのようにきれいな空に圧倒されました。乗船していた軍艦は爆撃をうけ撃沈されるという修羅場を体験、その若者は東砂八丁目にお住まいの金森さんお話を伺った当時九〇歳を越えていました。

終戦の夏が終わり平和への願いを私達はどうか受け継ぐかが問われています。

## 朝はかならず来る

広島県周防大島町で男児が行方不明となり三日後に無事見つかりました。男児を見つけた尾島さんはボランティアで捜索にあたっていました。

災害ボランティアとして各地の災害地を訪れ活動をしています。ボランティアをするきっかけを問われると、自分が六五歳まで生きて来られました残りの人生は「社会に恩返しをしたい！」と話していました。鮮魚店を閉店しての再出発でした。七八歳とは思えない若々しさと涙もろく飾らない人柄に感動しました。座右の銘を語り「朝はかならず来る」希望を持つと、被災者を励ましていました。様々なところでボランティア活動中の皆さんも元気づけられた事だと思います。

2020年東京オリンピック・パラリンピックではボランティアを募集します、オ・モ・テ・ナ・シ・に参加しましょう。



八月七日（火曜日）流しソーメンを開催しました。台風十三号の影響はありましたが近所の方や子供たちが流しソーメンを楽しみました。午後五時から「中高生のしゃべり場」を開催、自己紹介をして夕食をとりながらのフリートーク、カードゲーム・花火をして楽しい時間を過ごしました。子供たちの打ち解けた様子に次回（十月）につながる企画でした。



## 『私はダメされない』

後を絶たないオレオレ詐欺被害です。そこで迷惑防止機能付ルス電話も受け付けなくなります。

【お問合せ先】犯罪抑止対策本部

03-3581-4321

怪しい電話がかかってきたらすぐ110番しましょう。

二年目を迎えました。社協を始め皆さんのお陰で迎えることが出来ました。色々な事がありますが私が描いていた皆で「よっちゃん家」を育てる。イベント担当のボランティア・Nanaの会・こども食堂は理想のかたちです。皆さんにお願いがあります。よっちゃん家を活動拠点に絵手紙を教えてください。協力をお願いします。

委員長  
吉野 義道

